

令和7年1月28日

会 員 各 位

一般社団法人 山口県建設業協会

## 社会人基礎研修の実施について

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より協会運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、建設産業における担い手の確保、育成の観点から、会員企業の新卒者の方々を対象とした研修を合同で実施します。

この研修では、社会人としての基本の習得、労働安全衛生に対する理解、就職時の不安解消などにより、受講者が建設業界に定着するための一助となることを目的としています。

つきましては、貴社への新卒等（主に社会人経験のない者）が積極的に参加されますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

なお、本研修につきましては、西日本建設業保証㈱の提供により実施するものであることを申し添えます。

### 記

#### 1. 研修の概要

- (1) 実施者：一般社団法人山口県建設業協会
- (2) 研修機関：三田建設技能研修センター  
(宿泊については、三田サミットホテルを利用)  
〒669-1544 兵庫県三田市武庫が丘6-1 TEL：079-564-4745
- (3) 対象者：建設業協会会員企業の就職内定者等（主に社会人経験のない者）
- (4) 研修期間：令和7年4月8日（火）13時開会～4月10日（木）15時閉会
- (5) 研修内容：別紙1のとおり
- (6) 定員：10名（協会職員が新山口駅から三田会場までの往復を引率します）
- (7) 受講費用：無料（受講料、宿泊費、食費、傷害保険料、交通費（ただし県内最寄り駅までの交通費負担あり）

#### 2. 申込み方法

別紙2の受講申込書により、令和7年3月5日（水）までに（一社）山口県建設業協会事務局宛にお送り下さい（複数名受講される場合は個人毎に必要です）

集合場所は「新山口駅」を予定していますが、申込者の所在地により、他も追加することも検討していますので、個別に送付する受講決定通知をご確認下さい。

#### 3. その他

- (1) 募集人数に到達した時点で、申込を締め切らせて頂きますので予めご了承願います。
- (2) 受講決定者には、受講決定通知とともに実施要領を送付しますので、研修の詳細をご確認下さい。（集合場所や時間も記載しています）

#### 【問合せ先】

一般社団法人山口県建設業協会 事務局 橋本  
TEL 083-922-0857  
FAX 083-923-7101

## 別添 1

## 社会人基礎研修 カリキュラム

## □ 1 日目 (4月8日)

時間	項目	内容	形態
12:40	オリエンテーション	施設の案内等 受講する方への注意事項	
13:00	「仕事に取り組む」姿勢	・就職にあたって優先した項目 ・自分自身について	講義 個人ワーク
13:40	「仕事に取り組む」意識、 社会人としての自覚	・学生時代との違い ・会社とは一会社の目的 ・仕事をするうえで求められる意識 ・自分の会社を分析しましょう ・経営理念の重要性	講義 個人ワーク
16:00	仕事をスムーズに進めるために に必要な意識、考え方、行動	以下の項目について個人ワークやグルー プワークを通じて認識を深める (例)・指示、命令の受け方 ・報告、連絡、相談 等	講義 個人ワーク グループワーク
17:45	1日目の研修の振り返り		
18:00	終了予定		

## □ 2 日目 (4月9日)

時間	項目	内容	形態
9:00	仕事をスムーズに進めるために に必要な意識、考え方、行動 (続き)	・仕事の優先意識 ・Plan-Do-Check-Action ・コンプライアンス ・気をつけたい公共マナー	講義 個人ワーク グループワーク
9:50	仕事をスムーズに進めるために に必要な基本的なマナー	ビジネスマナーの目的とは ・メラビアンの法則 ・身だしなみチェック ・挨拶を見直す (笑顔・発声・お辞儀)	講義 実習
11:00	仕事をスムーズに進めるために に必要なマナー (応用)	言葉遣いの基本 ・敬語とは ・お客様に対する言葉遣い	講義 実習
11:50	午前の振り返り		個人ワーク
12:00	昼 食		
13:00	オリエンテーション	講師自己紹介、受講者自己紹介と将来の 夢、目標	
13:50	建設業就職者、社会人として 大切なこと	建設業に携わる者として心得ておくべき 大切な項目	講義

15:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設業の施工体制</li> <li>・工事の流れ</li> <li>・生産性向上</li> <li>・現場施工管理に向けて</li> </ul>	工事工程表を基に建設業の施工体制と工事の流れ、生産性の向上に必要な項目	講義 グループワーク
16:20	建設現場の安全	「安全第一」の必要性と安全管理体制	講義
18:00	終了予定		

### □3日目（4月10日）

時間	項目	内容	形態
9:00	社外のお客様との接し方1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名刺の重要性</li> <li>・名刺交換</li> </ul>	講義 実習
9:30	社外のお客様との接し方2	電話対応の基本（固定電話） <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話の取次ぎ</li> <li>・伝言を聞く</li> <li>・こんな時どうする 電話対応</li> <li>・スマートフォンの使い方の注意点</li> <li>・“この程度”という使い方が犯罪に</li> </ul>	講義 グループワーク
11:00	コミュニケーションの重要性	現場の近くの住民の方とのコミュニケーションについて考えましょう <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初の説明と異なる工事について</li> <li>・騒音、粉塵のクレームについて</li> <li>・工事が終わったからと気持ちが緩んで大失敗 等</li> </ul>	講義 グループワーク
12:00	昼 食		
13:00	コミュニケーションの重要性 (続き)		発表
13:00	コミュニケーションについての 重要性	コミュニケーションをとるときの注意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・話を聞く、聴くの違い</li> <li>・対処の仕方</li> <li>・コミュニケーションの基本行動</li> <li>・オンラインミーティングの使用について</li> </ul>	講義 グループワーク
14:30	研修のまとめ ～研修で学んだことを実践する ために～	新人らしさの発揮のために <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動計画書作成 等</li> </ul>	講義 個人ワーク
15:00	閉講式	修了証書授与 日誌、アンケート記入 → 回収	
15:30	終了予定		

※参加人数、進捗状況により一部カリキュラムの進め方が変更になる場合があります。  
 ※オリエンテーションから閉講式までが一連のカリキュラムとなっておりますので、必ず全てのカリキュラムにご参加願います。